

機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 歯科矯正用プライヤー JMDN コード：33209000

アライナー プライヤー

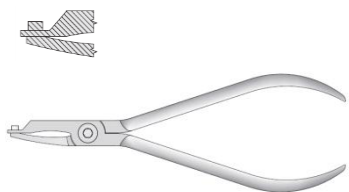
【禁忌・禁止】

ニッケル及びクロムに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある医療関係者及び患者には使用しないこと。

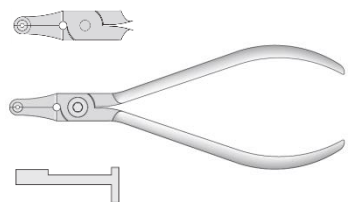
【形状・構造及び原理等】

本品には形状、構造の違いにより以下の種類がある。

1. シリンダー フォーミング プライヤー



2. アンダーカット フォーミング プライヤー



3. リテンション フォーミング プライヤー



4. マルチ アイデンテーション フォーミング プライヤー



*5. パーチカルノッチ フォーミング プライヤー



*6. ホリゾンタルノッチ フォーミング プライヤー

*7. ティアードロップ フォーミング プライヤー



*8. ホール フォーミング プライヤー



9. アライナー リフター



本品はステンレススチール製である。

【使用目的又は効果】

用途に応じて様々な形状の先端部をもつ小型のペンチで、歯列矯正装置アライナーを屈曲して仕上げをしたり、口腔内から取り外すために用いる。

【使用方法等】

1. シリンダー フォーミング プライヤー

歯列矯正装置アライナーにシリンダー フォーム（ボタン）を作成するために使用する。

- 1) プライヤー先端部をガストーチ等を利用して熱する。
(120° - 125°)
- 2) 適正な部位にプライヤーを挟むようにしてシリンダー
フォーム（ボタン）を作成する。

2. アンダーカット フォーミング プライヤー

歯列矯正装置アライナーにアンダーカット ボタンを作成するために使用するプライヤーである。両方の先端チップはフォーミング シェーパーがついており、容易にアンダーカット ボタンを作成することが可能である。

- 1) プライヤー先端部をガストーチ等を利用して熱する。
(120° - 125°)
- 2) 適正な部位にプライヤーを挟むようにしてアンダーカット ボタンを作成する。

3. リテンション フォーミング プライヤー

歯列矯正装置アライナーの装着のリテンションを高めるため、先端の小さなティップを利用してリテンション グリップを作成します。プライヤー先端部を利用して、アライナーの装着安定性を増すために必要な部位をフォーミングする。

4. マルチ アイデンテーション フォーミング プライヤー

歯列矯正装置アライナーに深さ 1mm のディンプルを形成し、歯牙のローテーション コントロール、歯軸、及び歯根の是正を行います。

*5. バーチカルノッチ フォーミング プライヤー

アライナーに縦軸のノッチを付与し、ローテーションの是正を行います。

*6. ホリゾンタルノッチ フォーミング プライヤー

アライナーに横軸のノッチを付与し、トルクの是正を行います。

*7. ティアードロップ フォーミング プライヤー

アライナーの歯肉縁にエラスチックゴムの保持のためのノッチを作成し、他のアタッチメントと連携に利用します。

*8. ホール フォーミング プライヤー

アライナーの歯肉縁に半月形の切り抜きを作成し、ボタンなどのスペースを確保します。

*9. アライナー リフター

口腔内に装着された歯列矯正装置アライナーを取り外す際に、本品のかぎ状の先端部をアライナーの端縁に引っかけて取り外す。

【使用上の注意】

1. 未滅菌の状態で納品されるので、使用前に必ず滅菌すること。
2. 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄液に浸漬すること。
3. 折損等の原因となるので、器具に対して曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次加工や改造を行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管にあたっては、洗浄をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥後、乾いた場所に保管すること。
2. 洗浄・滅菌済みの本品を貯蔵・保管するにあたっては、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管をすること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用（滅菌）前に、くぼみ、ひび、しみ、きずがなく仕上げが良好であり、プライヤー開閉が滑らかであることを点検すること。
2. 使用後は、直ちに洗浄液に浸漬して血液、体液、組織等の付着物を除去し、感染防止のために洗浄・滅菌すること。
3. 汚染除去に用いる洗浄液は、pH が中性の洗剤もしくは溶液を、適正な濃度で使用する。

【洗浄】

4. 洗浄前に、余分な油分は使い捨てのペーパータオルでふき取ること。
5. 洗浄は中性洗剤もしくは溶液を用いてブラシをかけ、本品の表面および接合部を十分行うこと。表面の状態を損ね、変色、錆、しみの原因となるおそれがあるため、インスツルメントの表面には研磨材入りクリーナーや剛毛ブラシは使用しないこと。また、腐食性洗浄剤は使用しないこと。
6. 洗浄後は蒸留水で 3 分間すすぎ洗いし、腐食防止のために、直ちに乾燥すること。
7. 自動洗浄機を使用する場合は、医療器具等に適した洗浄機を使用すること。
8. 自動洗浄後、本品に損傷もしくは腐食がないか確認すること。適切な専用オイルでジョイント部を潤滑しておくこと。

【滅菌】

9. 複数の本品等の金属製品を滅菌する場合には、損傷の原因になることもあるので、互いに接触しないように注意すること。
10. 132℃で 15 分のオートクレーブ滅菌を行うこと。温度は 137℃を超えないようにすること。
11. 滅菌器メーカーの指示に従って、滅菌器内に本品を配置すること。
12. オートクレーブ滅菌の場合、使用する水の硬度を確認すること。過度の硬度は表面に沈着物を生じる場合があります。

【その他】

13. 超音波洗浄器を使用する場合は、洗浄器メーカーや洗剤メーカーの使用説明書に従って使用すること。
14. 一般的な潤滑オイルは使用せず、専用のオイルを使用すること。
15. インスツルメント自体を損壊させるおそれがあるため、洗浄や消毒処理で長時間（夜通し・週末）放置しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

フォレストアデント・ジャパン株式会社
東京都港区赤坂 2-10-12 生駒硝子ビル 2F
電話： 03-6277-6980

製造業者：

ソビテック インスツルメント社（国名： パキスタン）
Sobytek Instruments Co.